

吉野家、牛丼を楽しむ裏技を取り入れた『裏牛丼』全4種を9月8日から販売開始

吉野家従業員 3,149 人が回答「まかない調査」をヒントにした新商品

株式会社吉野家(代表取締役社長 河村泰貴、本社:東京都中央区、以下吉野家)は、9月8日(火)11時から10月4日(日)20時までの27日間限定で、全国の吉野家店舗*で新商品『裏牛丼』全4種を販売いたします。

*一部店舗では販売していません。



吉野家は、牛丼の美味しさを追求する一環として、トッピングメニューや牛丼に合う野菜をトッピングした『裏牛丼』全4種を期間限定9月8日(火)から期間限定で販売開始いたします。

この背景として、2020年7月に吉野家の全店舗で働く従業員を対象にまかないの牛丼をどのように食べているかの調査を実施し、10代~60代の従業員、合計3,149人が回答しました。調査では、「まかないで牛丼を食べる際、備え付けの生姜や七味以外で好きなトッピングは何か?」と聞いたところ、全体の2割が「トッピングはしない」と回答した一方、毎日食べるまかないの牛丼をたまに気分を変えて楽しむと、8割が好きなトッピングについて回答しました。この調査結果から、牛丼を食べつくしている従業員ならではの牛丼の裏の楽しみ方をお客様にもご紹介・ご提供をさせていただきたいと考え販売することといたしました。

吉野家の牛丼をよく召し上がる方も、そうでない方も、『裏牛丼』をきっかけに、新しい牛丼の美味しさを発見いただけると幸いです。

■ 『裏牛丼』商品概要(全4種、テイクアウトにも対応)



「肉だく胡麻ドレ牛丼」(519 円＋税)

商品構成：牛丼並盛＋肉だく、胡麻ドレッシング

食べ方：牛丼に肉だくをのせて胡麻ドレッシングを回しかけ、牛肉と胡麻ドレッシングをよく混ぜてお召し上がり下さい。

特徴：胡麻ドレッシングの酸味と甘味が肉のうまさに奥深さを添え、まろやかで奥深い優しい味わいの牛丼となります。



「おしんこ月見つゆめき牛丼」(519 円＋税)

商品構成：牛丼並盛＋お新香、玉子

食べ方：牛丼の上にお新香とセパレーターで取り出した黄身をのせ、さらに七味をたっぷり振りかけてお召し上がり下さい。

特徴：吉野家現社長・河村お薦めの食べ方。牛丼とトッピングした食材の温度差、食感の違いが絶妙です。



「ネバとろ牛丼」(598 円＋税)

商品構成：牛丼並盛＋納豆、オクラ、とろろ、玉子

食べ方：ネバネバ感が出るまで、よく混ぜてからお召し上がり下さい。

特徴：スタミナ満点のネバネバ食材を中心にトッピングしました。さらっと食べたい時、スタミナをつけたい時、最適な商品です。
※テイクアウトできません。



「アボチー牛丼」(598 円＋税)

商品構成：牛丼並盛＋アボガド、チーズ

食べ方：牛肉、アボガド、チーズの3つが一緒になるようバランス良くお召し上がり下さい。チーズをよく溶かしたい方は、牛肉の下にチーズを移動して下さい。

特徴：牛肉と相性抜群の野菜とトッピングを組み合わせました。独特のコクと風味をお楽しみ下さい。

※写真はイメージです。

※牛小鉢、玉子、お新香、納豆は別鉢でご提供いたします。

※夏季(6月1日～9月30日)は、テイクアウトは玉子を半熟玉子で提供いたします。(＋10円＋税)

※一部の店舗では販売していません。詳しくは公式ホームページでご確認ください。

■ 吉野家全店舗従業員対象『まかない調査』結果

【調査概要】

調査方法： 社内アンケートシステムを利用したWEB回答

調査対象： 吉野家全店舗従業員2万人以上

調査期間： 2020年7月3日～2020年7月10日

最終有効回答数：3,149人(10代～60代男女)

調査で「まかないで牛丼を食べる際、備え付けの生姜や七味以外で好きなトッピングは何か？」を聞いたところ、「ねぎ玉子」(33%)、「チーズ」(31%)、「半熟玉子」(27%)の順に人気が高い結果となりました。性別ごとに結果を見ると、男性は上位が「ねぎ玉子」(33%)、「玉子」(31%)、「チーズ」(27%)の順であったのに対し、女性は「ねぎ玉子」「チーズ」(34%)、「半熟玉子」(32%)の順に人気が高い結果となりました。また、年代別に結果を見ると、「チーズ」は10代男女、20代女性から、「ねぎ玉子」は20代男性と30代40代女性から高い支持を得ていることがわかりました。一方、50代男性は約半数の方が「トッピングしない」と回答し、性別や年代によって食べ方の工夫の仕方に差が見られることが伺えました。

Q.まかないで牛丼を食べる際、備え付けの紅生姜や七味以外で好きなトッピングは何ですか？ (MA)

	アイテム	回答数(人)	比率
1位	ねぎ玉子	1,049	33%
2位	チーズ	971	31%
3位	半熟玉子	861	27%
4位	キムチ	735	23%
5位	玉子	728	23%
6位	トッピングしない	618	20%
7位	お新香	400	13%
8位	肉だく	366	12%
9位	ねぎだく	302	10%
10位	納豆	160	5%
11位	のり	30	1%

吉野家「まかない調査」(回答数3,149人)

続いて、「好きな牛丼のたれの量」について聞いたところ、「ふつう」(41%)、「つゆだく」(32%)、「つゆぬき」(13%)の順に人気が高い結果となりました。性別ごとに結果を見ても上位3位は全体の結果と変化はありませんでしたが、4位以降に差が見られ、男性は「完全つゆぬき(つゆを全くご飯にかけない)」(7%/98人)、「つゆだくだく」(5%/79人)、「お皿で一丁(牛皿とご飯の注文を通す時の呼称)」(2%/23人)、女性は「つゆだくだく」(8%/135人)、「完全つゆぬき」(5%/87人)、「お皿で一丁」(1%/18人)の順となりました。年代別に結果を見ると、男性30代～50代は「ふつう」に続いて「つゆぬき」が支持を得ましたが、それ以外の年代では「ふつう」、「つゆだく」の順に支持が集まりました。

Q.まかないで牛丼を食べる際、牛丼の好きなたれの量はどれですか？ (SA)

	たれの量	回答数(人)	比率
1位	ふつう	1,279	41%
2位	つゆだく	1,005	32%
3位	つゆぬき	425	13%
4位	つゆだくだく	214	7%
5位	完全つゆぬき	185	6%
6位	お皿で一丁	41	1%

吉野家「まかない調査」(回答数3,149人)

News Release

最後に「まかない牛丼の食べ方、食べ順、こだわり」について自由回答で募ったところ、従来の牛丼を美味しく食べる方法(牛肉・玉ねぎ、たれ、ご飯、生姜、七味に関連する食べ方の工夫)に言及する人が非常に多く見られました。また、店舗で働く従業員だからこそ、「先に牛肉だけを食べて甘みとたれの濃さをチェックし七味などで調整をする。」(50代女性)、「玉ねぎを最初に一切れ食べ、たれの染み具合を見る。それから普通に食す。」(50代男性)、「トッピングなしで食べて味を確認!残り半分くらいをトッピングして食べる。」(40代女性)、「牛肉を半分ほど食べて味を確かめる。ご飯を少し食べて味を確かめる。牛肉を全部食べ終えたら、半熟玉子を入れて混ぜて食べる。」(10代男性)など、最初は牛丼そのものを味わい、味を確認しながら徐々にトッピングを追加する人も多く見られました。

吉野家にはトッピングメニュー8種(玉子、半熟玉子、ねぎ玉子、チーズ、肉だく、納豆、キムチ、お新香)をはじめ、とん汁などの汁もの、サラダなどのサイドメニューもご用意しております。牛丼とサイドメニューを掛け合わせ、お好みの味を見つけて下さい。



玉子



半熟玉子



ねぎ玉子



チーズ



肉だく



納豆



キムチ



お新香

今後も吉野家はより一層「うまい」牛丼や牛肉商品にこだわり、お客様に感動をとまなう満足を感じていただける様、尽力してまいります。また、さらに多くの皆様にもいつでも何度でも来たいと思っていただけるようなメニュー・サービス・店舗づくりを積極的に展開していきます。

<お客様のお問い合わせ先>

株式会社吉野家 お客様相談室

TEL 0120-69-5114(受付時間 9:00~16:00)

<報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社吉野家 企画本部 広報担当 寺澤

TEL 03-5651-8620